

2022年度入学試験における新型コロナウイルス感染症等に係る対応措置及び
受験生に対する要請事項について

1. 新型コロナウイルス感染症等に係る対応措置（受験機会の確保）

広島文教大学は、出願した入学試験を発熱・風邪等の症状があるために受験できなかった受験生に対して、振替または追試験の受験を認めます。

なお、出願した入学試験に対する振替・追試験は原則下表のとおりです。

出願した入試【試験日】	振替	追試験
総合型選抜（学びの体験重視方式）【10/20】 総合型選抜（学びの計画重視方式）【10/20】	学校推薦型選抜（前期）	----
学校推薦型選抜（前期）【11/18】	学校推薦型選抜（後期）	----
学校推薦型選抜（後期）【12/11】	一般選抜（前期 S 日程）	----
総合型選抜（附属生特別・帰国生特別）【12/11】		
一般選抜（前期 S 日程）【2/1】	一般選抜（後期）	----
一般選抜（前期 A 日程）【2/2】		
一般選抜（前期 B 日程）【2/3】		
社会人特別・編入学・社会人編入学選抜【2/25】	----	○
一般選抜（後期）【3/4】	----	○
大学院入学試験（前期）【9/8】	大学院入学試験（後期）	----
大学院入学試験（後期）【2/25】	----	○

※学校推薦型選抜（後期）を指定校で出願し、発熱・風邪等の症状があるために受験できなかった受験生（学校推薦型選抜（前期）を受験できず、その振替である学校推薦型選抜（後期）も受験できなかった受験生も含む）は、一般選抜（前期 S 日程）を振替受験することとなりますが、この場合は指定校（専願）での受験とはならず、他の受験生と同様に公募併願での受験となります。

※追試験として実施する際の選考方法は、「小論文」と「個人面接」です。詳細は該当者にもみ通知します。

※これらの振替及び追試験の受験に当たっては、新たな入学検定料を徴取しません。

※振替・追試験希望者は、出願した入試日程の試験終了時刻までに本学入試広報課（0120-75-3191）に電話連絡し、受験申請してください。

2. 受験生に対する要請事項

広島文教大学の受験に際しては、以下の内容について確認・順守してください。

— 要請事項 —

① 日頃からの感染防止について

- ・日頃から感染防止 (https://www.mext.go.jp/content/20201218-mext_daigakuc02-000005144_1.pdf) について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。なお、試験日の7日前からは本学の「健康観察記録表<受験生用>」に記録し、試験当日の受付で提示してください。

② 医療機関での受診について

- ・試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある場合は、必要に応じてあらかじめ医療機関での受診をしてください。

③ 受験できない人について (次の項目に一つでも該当する場合は受験できません)

- ・新型コロナウイルス感染症等に罹患し、試験日に入院中または自宅や宿泊施設において治療中の人 (インフルエンザやノロウイルス等に罹患している場合も同様)。
- ・試験前2週間以内に保健所により濃厚接触者*に該当すると伝えられた人で、初期スクリーニングの検査結果が判明していない人。
- ・試験前2週間以内に保健所により濃厚接触者*に該当すると伝えられた人で、初期スクリーニングの結果は「陰性」だったが、試験当日に発熱・咳症状のある人。
- ・海外から日本に入国し、入国後の待機期間中の人。
- ・試験当日に、37.5度以上の熱がある人。

*濃厚接触者とは、保健所より濃厚接触者であると伝えられた人のみを指します (単に、周囲に感染者がいたというだけの場合は該当しません)。

*発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者については、受験できる場合があるので、試験日前日の午前10時までに本学入試広報課 (0120-75-3191) へ問い合わせてください。

④ 受験の取りやめについて

- ・試験の前から継続して発熱・咳等の症状がある者は、当初予定していた日程ではなく、振替受験や追試験での受験を検討してください。自身の体調不良等により受験を控える場合は、「健康観察記録表<受験生用>」の提出など所定の手続きをもって振替受験や追試験での受験申請ができます。

⑤ 試験当日における対応について

- ・試験当日 (朝) の検温で37.5度までの熱はないものの、発熱・咳等の症状があるな

ど、体調が万全でない場合は、無理をせず振替受験または追試験等の受験を検討してください。

- ・試験場に到着したのちに、発熱・咳等の症状が出た場合は、その旨を試験監督者等に申し出てください。
- ・試験時間中に、明らかに激しい咳をしているなど、他の受験者に影響があると監督者が判断した場合には、受験を中断して保健室または別室へ移動してもらいます。また、症状等の確認後は振替受験または追試験等の受験を検討してもらうことがあります。
- ・発熱・咳症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では昼食時以外は常に着用してください（必ず鼻と口の両方を覆うこと）
- ・フェイスシールドまたはマウスシールドの着用のみでは受験できません（感覚過敏等によりマスク着用が困難な場合は、事前に「受験上の配慮申請」を行う必要があります）。
- ・受験者以外の入構はできません（ただし、「受験上の配慮申請」等で認められた同伴者は除きます）。
- ・試験室等への入退室時には設置されたアルコール製剤で手指消毒を行ってください。
- ・休憩時間中などであっても、会話など他の受験者との接触は極力避けてください。
- ・試験室からの退室時（帰宅時）は、人との距離を保ってください。また、退出の順番等について試験監督者から指示があった場合はそれに従ってください。
- ・トイレ使用時は、フロアの誘導表示に従うなど混雑を避けて利用してください。
- ・帰路においても「三つの密」の回避など新型コロナウイルス感染症に感染しないような行動をするとともに、帰宅後は手洗い等の感染予防対策を十分に行ってください。
- ・試験終了後2週間以内に新型コロナウイルスに罹患したことが判明した場合には、入試広報課（0120-75-3191）まで連絡してください。

⑥ 試験当日の昼食、服装について

- ・昼食は各自持参し、自席でとってください。昼食時は他者との会話、交流、接触は特に控えてください。また、食事を取り終えた後は速やかにマスクを着用してください。
- ・換気のために試験室の窓の開放等を行う時間帯がありますので、必要に応じて上着など暖かい服装を持参してください。

⑦ 予防接種について

- ・他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けておくことが望ましいです。

⑧ 「新しい生活様式」等の実践について

- ・日頃から、「三つの密」の回避や「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い」などの手指衛生をはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行うとともに、バランスの取れた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

⑨ 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）等の活用について

- ・COCOA は利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後のサポートを早く受けることができるため、できるだけ活用しましょう。
- ・そのほか、広島県の「広島コロナおしらせ QR」についてもできるだけ活用しましょう（試験当日に配布される QR コードを読み取れば、同じタイミングで同じ場所を訪れた方の感染が確認された場合に通知が届きます）。

なお、新型コロナウイルス感染症等の感染拡大状況により今後内容の追加・変更がある場合には、随時ホームページにてお知らせします。

以上